

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 令和 5 年 3 月 9 日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
奈良県立医科大学附属病院 奈良県がん診療連携協議会	
企画名	
非薬物療法のスペシャリストに聞く症状緩和	
事前告知、募集の方法について（ポスター、チラシの配布など）	
県内医療機関（病院、診療所、訪問看護ステーション）へのチラシ郵送、 病院ホームページ掲載 がんネットなら（ホームページ）掲載	
当日の実施内容について	
日時（期間）	令和 5 年 2 月 23 日（祝）13:30～16:30
実施場所	Web Live 配信
参加人数	76 名
具体的な実施内容： 【対象】奈良県の医療施設（病院、施設、診療所、クリニック等）で勤務する医療従事者 【プログラム】 1. 緩和放射線治療 2. 緩和 IVR（Interventional Radiology） 3. 神経ブロック 慢性疼痛外来 4. 質疑応答 ディスカッション	
効果について（アンケートの結果など）	
【到達目標に対する評価】 ① 放射線治療、神経ブロック、緩和 IVR 等による症状緩和の実際が理解できる → 4.08 点/5 点 ② 奈良県下での放射線治療、神経ブロック、緩和 IVR 等、専門的な症状緩和治療の連携方法（連携時の注意やポイント）がわかる → 3.80 点/5 点 ③ 実臨床で活用（患者に還元）することができる → 3.58 点/5 点	
その他報告	
公式ホームページ（緩和ケア.net）への掲載について	
掲載してもよい	
※掲載を希望される場合、個人情報の取扱いにご注意ください	

- ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください
 - 当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください
- ※個人が特定できるお写真などの情報の掲載はお控えください。

令和4年度 在宅緩和ケア地域連携事業 がん疼痛を中心とした緩和ケアに関する研修会

非薬物療法の スペシャリストに聞く症状緩和

痛い 息苦しい

さらにコントロール
できるかもしれません

おなかが張って
苦しい その他
様々な症状

多くの皆さま(多職種)のご参加をお待ちしております

日時: 2023年2月23日(祝) 13:30~16:30
方法: web (Zoom) ライブ配信

放射線治療 緩和IR (Interventional Radiology) 神経ブロック 慢性疼痛の
スペシャリストが、症状緩和の実践と地域医療との連携についてお話しします

- 緩和放射線治療
講師: 浅川 勇雄
(京大東大医学部附属病院 放射線治療科 副部長)
- 緩和IR (Interventional Radiology)
講師: 西尾福 英之
(京大東大医学部附属病院 放射線・核医学科 IRセンター 准教授)
- 神経ブロック 慢性疼痛
講師: 渡邊 恵介
(京大東大医学部附属病院 パインセンター 病勢教授)
- 質疑応答

参加費無料
先着100名
申込締切り: 2/20 (月)

URLもしくはQRコードより、お申込みください。
申込締切後、開催前日までに、登録されたメールアドレスに
ZoomのURLとパスコードをお送りします。
<https://forms.office.com/r/YQiaYwZ2GtH>

主催: 京大東大医学部附属病院 京大東大がん診療連携協議会 緩和ケアセンター 入退院支援センター
問い合わせ先: 京大東大医学部附属病院 病院管理課 丸尾 太田 電話 0744-22-8051 (代表)
日本緩和医療学会 緩和ケア普及啓発活動 Orange Balloon Project 等に参加しています

令和4年度 在宅緩和ケア地域連携事業
がん疼痛管理を中心とした緩和ケアに関する研修会

非薬物療法の スペシャリストに聞く症状緩和

～痛い、息苦しい、おなかが張って苦しい、その他さまざまな症状、
さらにコントロールできるかもしれません～

痛みを緩和
気持ちを元気に!!

普及啓発動画・緩和ケア動画を
研修開始前の受付期間中に放映しました